

日本学術会議 電気電子工学委員会U R S I 分科会
プラズマ波動小委員会
(第25期・第1回)

議 事 要 旨

1. 開催年月日 2021 年 5 月 12 日(水) 13:00 から 13:30

2. 会場 Zoom による遠隔会議

3. 出席者 (全員 Zoom による遠隔参加)

中村 正人、八木谷 聡、石坂 圭吾、臼井 英之、大村 善治、岡田 雅樹、尾崎 光紀、
尾花 由紀、笠羽 康正、笠原 禎也、加藤 雄人、栗田 怜、熊本 篤志、小嶋 浩嗣、篠
原 育、小路 真史、成行 泰裕、能勢 正仁、芳原 容英、三好 由純、村田 健史(21 名)
欠席者 天野 孝伸、中川 朋子、松清 修一 (3 名)

4. 議事概要

冒頭、世話人の小嶋委員により、予定出席者の確認ができた旨の報告があり、委員会を開始した。

[議題]

4-1 委員長・副委員長の選出

- a. 世話人の小嶋委員より、プラズマ波動小委員会委員長の選出について説明があり、事前に前期の小委員会において候補として内定していた小嶋委員を委員長とすることについて、意見を求めた後、第 25 期のプラズマ波動小委員会の委員長として、小嶋委員を選出した。
- b. 小嶋委員長より、今期については、総会が日本で行われることもあり、副委員長をこの小委員会に置きたい旨の提案があり、了承された。
- c. 小嶋委員長より副委員長候補として、加藤雄人委員の指名が行われ、意見を求めた後、第 25 期プラズマ波動小委員会の副委員長として、加藤雄人委員を選出した。

4.2 議事要旨の提出に関する委員長一任について

- a. 小嶋委員長より、議事要旨を委員会終了後、8 週間以内に事務局へ提出する必要がある旨、資料 2 のガイドラインを参照しながら説明を行った。その上で、下記の議事要旨承認手続きを提案した。そして、この手続きにより最終的には委員長に一任されることを了承した。

[承認手順]

1. 会議終了後、委員長・副委員長で、議事要旨案を作成
2. 議事要旨案をメールにて委員に、締め切り日(1週間程度)を設定して修正・確認を依頼。
3. 締め切り後の修正と確定については、委員長に一任。

4.3 その他

その他の議題は提起されなかった。

[報告]

5.1 URSI-JRSM2022 について

小嶋委員長より、2021年から2023年の総会までに予定されている会議スケジュールなどについて meeting カレンダーを示して報告があり、その後、第25期 URSI 分科会委員長の八木谷委員より、2023年札幌で行われる GASS2023 のプレイベントとして、2022年9月に第4回の URSI-JRSM2022 を北海道大学で行う計画について説明があった。関連する他の学会等のスケジュールとの重複を避けたいため、現在わかっている2022年9月に行われる予定の他の学会等の情報提供について、依頼があった。

白井委員より国際宇宙シミュレーション学校(International School/Symposium for Space Simulations: ISSS)を、コロナの影響で2021年9月から2022年9月に延期する予定であることが報告された。

5.2 その他

- 三好委員より、URSIに関連した2021年度の学術会議として、SCOSTEP's 15th Quadrennial Solar-Terrestrial Physics Symposium (STP-15) Alibag, India, February 21-25, 2022 の追加紹介がなされた。
- 小嶋委員長より、本委員会と「電子情報通信学会 URSI 日本国内委員会 H 小委員会」との関係について説明があり、これまで通り一体として活動していくことの説明があった。国内における関連会議の共催や後援などについては、「電子情報通信学会 URSI 日本国内委員会 H 小委員会」側で対応していくこともあわせて説明がなされた。

以上